



【LOJEL Limited(香港)・株式会社サックスバー ホールディングス】
キャリーエッセンシャルブランド「LOJEL(ロジェール)」の、日本における
ジョイントベンチャー会社を設立し、日本国内の路面店・百貨店やプ
レミアムゾーンなどにおける本格展開をスタート

LOJEL Limited 社(香港 - 代表者 An Chieh CHIANG)と、株式会社サックスバー ホールディングス(東京 - 代表取締役社長 木山 剛史)の両社は、すでにサックスバー店舗などを中心とした日本国内で販売されている LOJEL ブランド製品のさらなる販売拡大、そして 30 年以上に亘る両社のより強いつながりをさらに強化し、また日本市場における LOJEL ブランドのコミットメントを示すため、株式会社 LOJEL ジャパン(代表取締役 櫻木 隆志)の両社間におけるジョイントベンチャー化について合意し、2025 年 5 月 12 日にプレスリリースを発表しました。



■左より LOJEL Limited 社代表 An Chieh CHIANG、株式会社サックスバー ホールディングス社代表取締役社長 木山 剛史



■LOJEL Limited 社香港本社にて行われた署名式典後に、同社社員と共に

LOJEL ジャパンは今後、日本における路面店やショッピングセンター内での直営店舗の設立、また百貨店やセレクトショップといったプレミアムゾーンにおける販売網の構築、また LOJEL ブランドが推進する DTC 戦略に基づき、EC 領域における販売網強化の取り組みに加えて、顧客サービスやサステナビリティに関するコミットメントを推進します。

LOJEL ブランド製品を日本国内において一手に販売し、日本における LOJEL ブランド構築を主導した、株式会社サックスバー ホールディングス社子会社の株式会社スカイル（代表取締役社長 野田 章文 - 4 月 1 日付で社名を旧称ロジェールジャパン株式会社より変更）は、引き続き LOJEL ブランド製品の同社卸販売ルートにおける販売及び保証修理等における協力を継続するとともに、自社主力ブランドである oltimo（オルティモ）を中心とした製品の販売に注力します。



■LOJEL Limited 本社に設置された、スーツケースをリサイクルして作られたロゴと共に(左より株式会社 LOJEL ジャパン代表取締役 櫻木 隆志、LOJEL Limited 社代表者 Hsi Chou CHIANG、同 An Chieh CHIANG、株式会社スカイル(SKYL Inc.)代表取締役社長 野田 章文、株式会社サックスバー ホールディングス代表取締役社長 木山 剛史)

今回の両社による、株式会社 LOJEL ジャパンのジョイントベンチャー化にあたり、両社の代表者は、下記の通りコメントをいたしました。

LOJEL Limited 社 代表者 An Chieh CHIANG(アンチー・チャン)

1989 年に初の LOJEL が日本で製造され誕生して以来、東京デリカにて弊社製品を販売していただきました。

それ以来 37 年、私たちは協力体制を深めてまいりましたが、この度その長年にわたる友好の集大成として、両社による日本におけるジョイントベンチャーを設立する運びとなりました。

このような素晴らしい機会を生んでいただきました株式会社サックスバー ホールディングスへの感謝の念に堪えません。

また、過去 8 年間、株式会社スカイル(アイシン通商株式会社)による LOJEL ブランドの日本代理店としての活動について深く感謝を申し上げますと共に、さらなる LOJEL ブランドの飛躍の旅路におけるホールセール分野において、その専門性をご提供頂けることに深く感謝いたします。

LOJEL ブランドの日本における更なる発展に、皆さまのご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



株式会社サックスバー ホールディングス 代表取締役社長 木山 剛史

当社グループのアイシン通商が 30 年ほど前に LOJEL Limited 社のグループ会社の C&C と取引を開始し、キャリーケースの取り扱いを始めました。そして、当時のアイシン通商社長の相馬氏がロジェールジャパンという卸売会社を設立し、それ以来、LOJEL Limited 社と、長きに亘って商品づくりを協力して行い、日本での販路を拡大し、共に発展してまいりました。

2017 年に世界的なブランドを目指して「LOJEL」ブランドのリブランディングが行なわれ、現スカイルが日本総代理店として LOJEL Limited 社とさらに緊密に取り組むこととなり、日本でも機能性、デザイン性が認められ、売上が次第に伸長してまいりました。2019 年には画期的な開閉機構を持つ CUBO が日経新聞 Nikkei プラス 1 なんでもランキング 小型スーツケース部門で 1 位にも選ばれたこともあり、売上はさらに伸長しました。

新型コロナの流行により、世界的に一とん挫ありましたが、その鎮静化以降、アジアや北米においてもブランドの知名度、売上が急速に向上していると伺っています。

この度、LOJEL Limited 社の世界戦略の一環として、日本において LOJEL ジャパンを設立され、日本における直営店の出店や新たな販路の開拓などを目指すとされています。今回、当社に LOJEL ジャパンに対する出資と役員派遣の機会を与えていただき、大変光栄に感じますとともに、心から感謝申し上げます。世界各国での事業展開を成功させてきた LOJEL Limited 社の日本での戦略に深い関心と期待を持つとともに、サステナビリティに関する取り組みにも大いに共感しております。今後は、当社も LOJEL ジャパンに対し、できる限りの支援をさせていただきたいと考えております。

さらに、当社のグループ会社のスカイルは卸売りの部門で、また、東京デリカのサックスバー店舗では小売の部門で LOJEL ジャパンの業績伸長に貢献したいと考えております。

当社グループもさまざまな面で LOJEL ジャパンとともに、LOJEL ブランドの日本における知名度の向上、売上拡大を実現し、LOJEL ジャパンの発展に寄与したいと考えております。



ジョイントベンチャー組成に当たる背景と概要

LOJEL ブランドの、日本における成長過程において、株式会社サックスバー ホールディングス及び株式会社スカイル(旧称ロジェールジャパン株式会社)は、重要な役割を果たしました。

近年 LOJEL ブランドは、同社が開発し世界に先駆けて、フラットトップオープニングと言われるスーツケースの革新的な開閉機構を導入した CUBO を発売した 2019 年頃より、日本を含む多くの国と地域において、爆発的な人気を得ることに成功し、現在ではアジア・太平洋地域や北米を中心に、十分な知名度を有しています。

機能が強化され、かつ LOJEL が重視する、サステナビリティに関する価値観に沿って、再生素材を 50%使用された最新型 CUBO や、多数の LOJEL 製品の販売は、好調に推移しています。

昨今の良好な販売状況から、LOJEL 社は主要な都市において、路面店の設置、プレミアムゾーンへの出店や進出など、総合的なブランド強化を推進しています。

今後の展望

株式会社 LOJEL ジャパンは、2026 年末までに銀座及び表参道、そして梅田などにおける、合計 3 店舗程度の直営店舗の展開を予定し、積極的に立地交渉を行っております。

また、2025 年秋に百貨店やセレクトショップにおける限定展開からのスタートを予定し、一部百貨店との交渉を開始いたしました。

これらのプレミアムゾーンにおける展開に加え、トラベルリテール分野における展開などを視野に、積極的な営業活動を予定しています。

株式会社 LOJEL ジャパン 代表取締役 櫻木 隆志

株式会社 LOJEL ジャパンを代表し、株式会社サックスバー ホールディングス代表取締役社長 木山氏のご決断、ご信頼、資本参加に深く感謝申し上げます。

LOJEL ジャパンは、日本市場における LOJEL ブランドの強化や顧客サービスの強化を念頭に 2024 年 6 月に創設されましたが、当初より株式会社サックスバー ホールディングス様とのジョイントベンチャー化を目指し、準備をまいりました。

今後は株式会社スカイルとの連携による卸売販路の維持・強化を図りつつ、日本におけるブランド力の維持及び強化の為、自社運営路面店の創設と強化、百貨店やセレクトショップ、トラベルリテール領域における販路の確立・拡大に努めてまいります。

また、顧客サービスやサステナビリティに関する取り組みにおいても、新たな次元へ進化してまいりますので、是非弊社の今後の取り組みにご期待ください。

LOJEL ブランドについて

LOJEL は 1989 年に若い起業家 Chih Chang Chiang によって日本で設立されました。地元の市場でバッグのデザインと販売を何年も行った後、Chiang は自らの製品コンセプトを日本の富山に持ち込み、そこで製造パートナーシップを確立。スーツケースやバッグ類の世界を再考するという LOJEL の変革の旅の基礎を築き始めました。

現在、創設者の孫であり LOJEL の CEO である An Chieh Chiang は、進化する現代の動きのニーズに対応する革新に向けて会社を率い続けています。毎日の生活という旅に焦点を当てることで、LOJEL は旅行というルーツを超え、日常生活に溶け込む製品の開発を行う会社となりました。

当社はカーボンニュートラルや 2026 年までのパッケージからのプラスチックの排除などの野心的かつ達成可能な目標を設定し、完全な透明性を維持することで、より良い未来に向けて積極的に取り組んでいます。



株式会社 LOJEL ジャパンについて

所在地:神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-7-1 Ocean Gate Minatomirai 8F

代表者:代表取締役 櫻木 隆志

電話:045-628-9822

創立:2024 年 6 月 28 日

日本における LOJEL ブランドの店舗の設立と運営、小売・卸売販売、カスタマーサービスや『LOJEL』及び『ロジェール』の商標管理を目的に設立。

<https://jp.lojel.com>

LOJEL Limited について

所在地: 2601, Tower A, 83 King Lam Street, Cheung Sha Wan, HONG KONG

代表者: An Chieh CHIANG (アンチー チャン)

LOJEL ブランドに関するグローバル本社

<http://www.lojel.com>

株式会社サックスバー ホールディングスについて

所在地: 東京都葛飾区新小岩 1 丁目 48 番地 14 号 第 3 デリカビル

代表者: 代表取締役社長 木山 剛史

設立: 1974 年 8 月 1 日

資本金: 29 億 8,640 万円

事業内容: グループ会社の経営管理及び不動産管理

企業としての CORE VALUE に感動クリエーションカンパニーを掲げ、すべての生活者・お客様・業界関係者に感動をもたらすことのできる商品企画・製造・卸売・販売を通して、互いの発展と幸福に寄与し、ひいては文化的で持続可能な社会形成に貢献しております。

1938 年の創業以来、現在では 5 社のグループ会社を擁し、全国約 600 店の店舗と直営オンラインストアを展開するファッシンググッズ業界のリーディングカンパニーに成長いたしました。

新しい時代の新しいファッシンググッズ・カンパニーを目指し、これからもグループ並びにステークホルダーの皆様とのシナジーで、業界に新しい風を起こしてまいります。

<https://www.sacs-bar.co.jp>